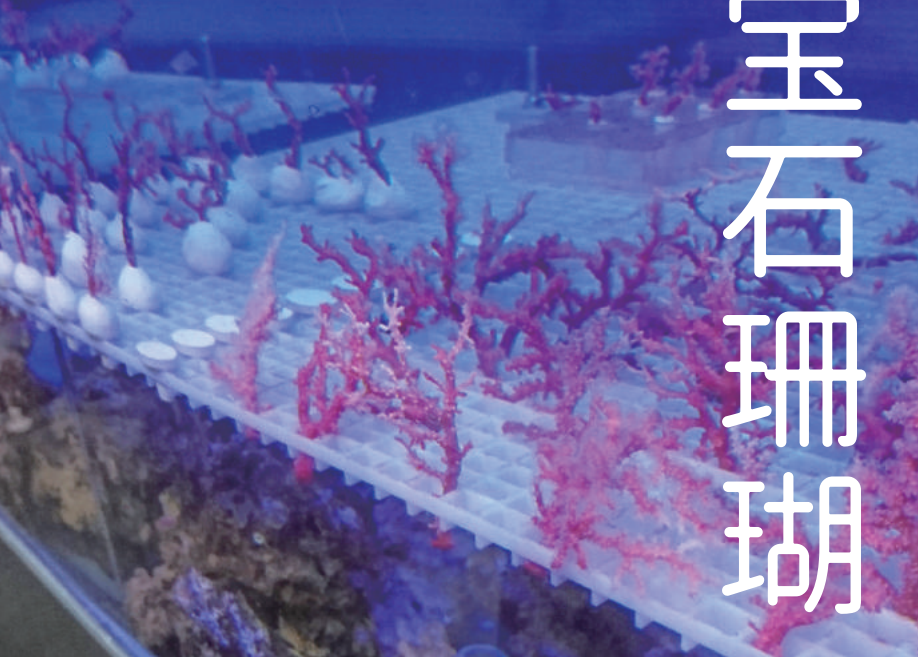


宝石珊瑚

宝石珊瑚増養殖事業

珊瑚を守る、文化を繋ぐ



移植後7ヶ月の推移。7ヶ月で枝の数が順調に増えています。

STEP 2 珊瑚を育てる

2016年の1月には、小型貝殻ブロックに宝石珊瑚の枝先を接着して海底に沈めました。使用した宝石珊瑚の枝先は、地元の珊瑚漁師から提供を受け、**公益社団法人黒潮生物研究所の宝石珊瑚飼育システム**で管理、十分な数量が確保できたところで海底に帰します。放流7か月後の2017年2月に引き揚げて確認したところ、すべての**宝石珊瑚に成長が確認**できました。この結果は宝石珊瑚を保護・育成していく上で大きな成果となりました。



宝石珊瑚飼育システム水槽

育成珊瑚の設置手順

- 宝石珊瑚の先端片が珊瑚漁師から提供
- 専用の宝石珊瑚飼育槽にて保管
- 人工魚礁(貝殻ブロック)に移植し禁漁区に設置
- 定期的に取り上げ、状態調査

の森・育成プロジェクト

STEP 1 珊瑚の森を作る

2015年の9月、宝石珊瑚が育ちやすい海底環境を整えることを目的に、宝石珊瑚の禁漁区である高知県柏島沖のピロウ島の周辺海域に、小型貝殻ブロック104個を投下しました。カキ殻が詰まったブロックに宝石珊瑚の幼生が泳ぎ着いてブロックに着底し成長することで、**新たな生育場所**となることが期待されています。



人工魚礁



禁漁区に投下

STEP 3 文化を繋ぐ

後世に宝石珊瑚とその文化を伝えて行こうと始まった「宝石珊瑚の森・育成プロジェクト」。**養殖し成長した珊瑚を採取するのではなく、その成長した珊瑚が産卵し、別の場所に生息地を広げることが期待されます。**この命のリレーを、ずっと後世に繋げ、文化と産業を継承していきます。



人工魚礁に宝石珊瑚を装着▶

NPO法人 宝石珊瑚保護育成協議会

〒780-0807 高知県高知市本町一丁目3番20号
カーニープレイス 高知本町5F TEL 088-826-0035